

うちのアシスタントのしらせ君がすごいで、
自慢させてください。



投稿者：hiroki daichi

しらせ君とは？

弊社の自慢のアシスタント

レクター社の優秀なアシスタントのしらせくんです。様々なことを社長の広木さんに伝える役割を持っています。

メールチェックから論文調査、議事録の管理まで何でも雑務をこなしてくれます。



主な業務内容

1. メールチェック(1時間に1回)

- 緊急性の高いメールのSlack通知
- その他のメールの既読化

2. ニュース報告

- 海外のテックニュースの収集
- #randomに概要を報告

3. スケジュール管理

- カレンダーの色分け
- 調整中予定のリマインド
- 会食予定の妻への通知

4. 郵便物管理

バーチャルオフィスに届いた郵便物の画像を解析して内容を報告

5. 議事録管理

議事録の自動保管、前回議事録のサマリー作成、次回のミーティングで通知

6. 論文管理

関連論文を100件以上自動収集、要約作成、重要論文の詳細レポート作成

7. SNS管理

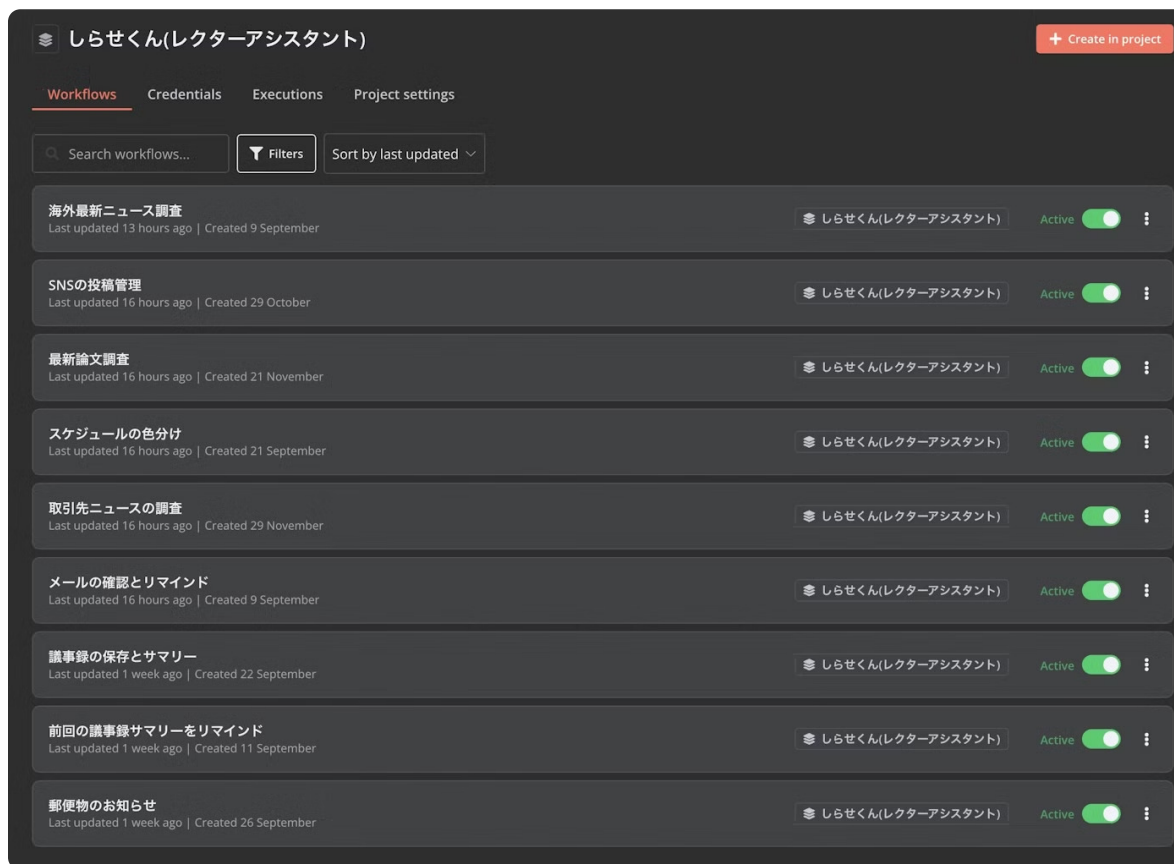
社長の本や記事を熟読し、ツイート案作成、自動投稿。

8.取引先ニュース調査

取引先の最新のニュースを調べて、なにかニュースがあれば教えてくれる。

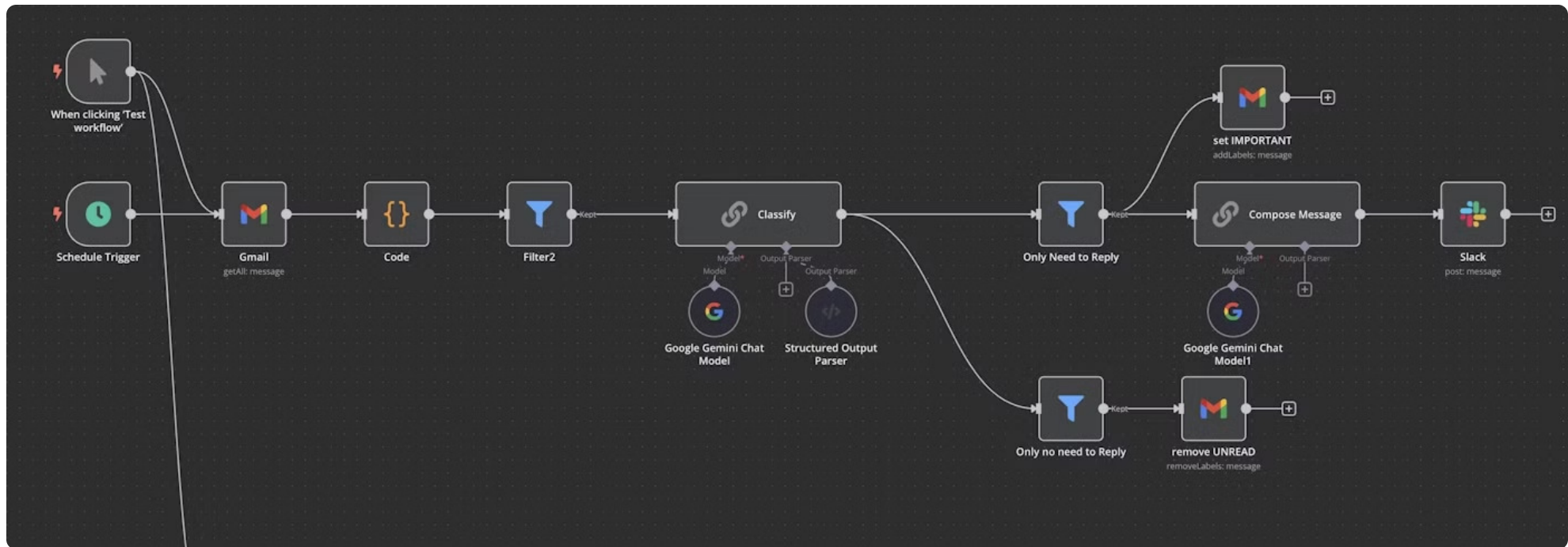
しらせくんはもちろんAI (n8n workflow)

主にローコードツールを用いて、さまざまな業務のAI Workflowとして実装。



メールチェック

メールを受信し、返信が必要なものをチェックして、Slackに連絡。残りは既読に。



メールチェック

このような文面でお知らせしてくれます。



しらせ君 アプリ 18:00

[要返信](仕事用メール)：

こんばんは、広木さん。

18時00分現在、重要なメールが届いています。

株式会社から、「RE: 【お問い合わせありがとうございます】 株式会社レクター」という件名のメールです。

内容は、先方からの講演依頼に関するもので、事前アンケートの結果と会場の詳細について記されています。

講演に関する詳細な情報はメール本文に記載されていますので、ご確認くださいませでしょうか。 早めの対応をお願いいたします。

Automated with this [n8n workflow](#)

ニュース報告

海外のニュースを翻訳して、社長が興味ありそうなものをピックアップしてしらせてくれる。



しらせ君 アプリ 08:00

🔧 テックニュースダイジェスト

自動TPM2ロック解除を備えたシステムのディスク暗号化をバイパスする

TPM2を用いたディスク自動解除は、物理アクセス可能な攻撃者により、LUKSパーティションを偽装され、内部の鍵を盗み取られる脆弱性がある。多くのシステムで、initrdがLUKSパーティションの正当性を検証せず、攻撃者が作成した偽パーティションをマウントして、TPMから鍵を取得できるためである。対策としては、TPM PINを使用するか、PCR15を検証する必要がある。

Skyvern Browser Agent 2.0：評価における最先端に到達した方法

Skyvern Browser Agent 2.0はWebVoyagerベンチマークで85.85%のSOTAを達成。従来の単一プロンプト方式から、プランナー、アクター、バリデーターのループ構造へアーキテクチャを拡張。これにより複雑なタスク実行精度が向上。評価結果は全てオープンソースで公開し、実環境に近いクラウド環境でテストを実施。今後の課題は、不確実性への対応、ツール拡張、過去の学習活用である。

AIとエンドツーエンド暗号化について話しましょう

AIの進化により、暗号化された通信データの処理を外部サーバーで行う必要性が高まっている。エンドツーエンド暗号化は通信経路の安全を保証するが、処理後のデータ利用はサービス提供者に委ねられる。AppleのPCCのような信頼できるハードウェアによるデータ保護も提案されているが、政府によるデータアクセスへの懸念も残る。AIの発展がプライバシーに与える影響は大きい。

スケジュール管理

スケジュールの色分けをしてくれる。会食があるときは妻に連絡もしてくれる。



スケジュール調整中のものをリマインド



しらせ君 アプリ 12:00

しらせです。本日から一ヶ月後までに未確定の予定は、3件です。

01/06 10:00~12:00 [調整中] (仮) デジタル人材育成検討会_1月

カレンダーURL

01/07 10:00~12:00 [調整中] (仮) デジタル人材育成検討会_1月

カレンダーURL

01/07 13:00~15:00 [調整中] (仮) デジタル人材育成検討会_1月

カレンダーURL

Automated with this [n8n workflow](#)

郵便物を見て教えてくれる。



しらせ君 アプリ 10:57

広木さん、しらせです。

オフィスに新しい郵便物が届いています。

この配送物は封書です。送り主は[redacted]で、住所が記載されています。

[https://virtualoffice.dmm.com/member/letter/\[redacted\]](https://virtualoffice.dmm.com/member/letter/[redacted])

Automated with this [n8n workflow](#)

弊社はバーチャルオフィスを使っています。

平日は3時間に一度はサイトを覗いて、郵便物があればそれを読み取ってくれています。

議事録管理

前回の議事録のサマリーを教えてください。

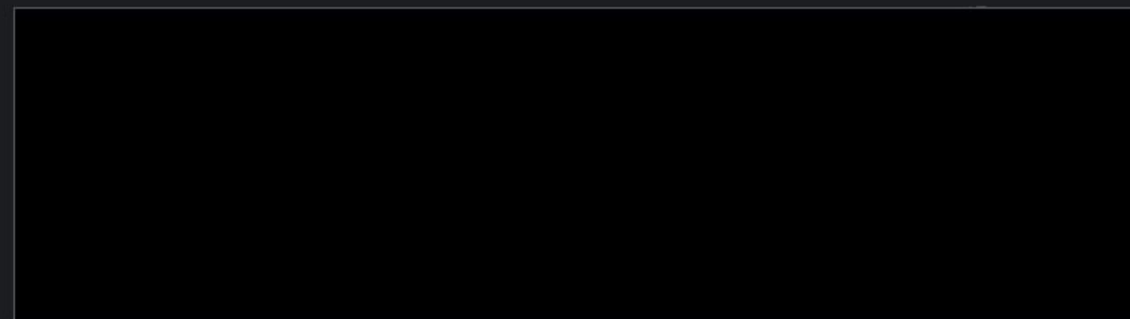


しらせ君 アプリ 09:00

広木さん、こんにちは！しらせです。

まもなく会議「【確定】DX Criteria WG定例」が始まります。前回の議事録とカレンダーのリンクをお知らせします！

前回の議事録



Google Calendar

カレンダー

前回のtldv;のリンク

議事録

論文管理

毎週100件以上の論文の概要をレポート。私の興味関心に応じてスコアリングしてくれます。ここで要分析と指示しておく・・・

CS/LLM論文

論文リスト

レポート作成済み論文

2件の並べ替え

優先度 > 60

発表日: 過去 週

+ フィルターを追加

Aa ID	ステータス	# 優先度	タイトル	概要
oai:arXiv.org:2408.03542v1	未着手	95	DynamicPAE: リアルタイムでシーンを考慮した物理的敵対的例を生成する	本論文は、深層学習アプリケーションにおける現実世界のリスクを示す「告発者」として認識
oai:arXiv.org:2408.03542v1	未着手	95	自動化分子特許侵害評価のためのインテリジェントシステム	自動化された創薬は、人手を要する人間のワークフローを機械駆動のプロセスに置き換えるこ
oai:arXiv.org:2408.03542v1	未着手	95	視覚的常識推論における誤答訂正のための説明可能なフィードバック生成に関する学習	本論文は、画像内の視覚的常識に基づいて多肢選択問題に答えることを目的とした視覚的常識
oai:arXiv.org:2408.03542v1	要分析	95	TapeAgents: エージェント開発と最適化のための包括的フレームワーク	TapeAgentsは、エージェントセッションの詳細な構造化ログテープを基盤としたエージェン
oai:arXiv.org:2408.03542v1	未着手	85	ブラックボックスプロンプト選択のためのHyperbandベースのベイズ最適化	大規模言語モデル (LLM) の下流タスクにおける性能を最大化するには、最適なプロンプトを
oai:arXiv.org:2408.03542v1	未着手	85	ポストアンラーニングテキストツーイメージ生成モデルのアライメント向上	大規模生成モデルは膨大なデータによって優れた画像生成能力を示していますが、有害また

詳細な論文レポートをつくってくれる。

要分析を指示した論文は、興味関心レベルが高いはずなので、自動的にどんな論文に興味があるかという知識をアップデートしていただけます。

論文レポート

1. 基本情報の整理

- 論文タイトル: Political-LLM: Large Language Models in Political Science
- 著者/所属機関: Lincan Li他、Florida State University他複数機関の研究者チーム
- 発表年/ジャーナル: 2024年/arXiv preprint
- 研究分野: 政治科学、大規模言語モデル(LLM)の応用
- キーワード: 政治科学、LLM、自動化、シミュレーション、因果推論、倫理的配慮

2. 研究の本質的な理解

2.1 背景と課題設定

本研究は、政治科学分野におけるLLMの活用に関する体系的な理解の欠如という課題に政治科学研究では、データ収集や分析に多大な人的リソースを要し、また大規模なテキストだった。LLMの登場により、これらの課題を解決できる可能性が出てきたが、その適切な活については十分な理解が得られていない状況であった。

2.2 研究アプローチ

研究チームは、政治科学とコンピュータサイエンスの両面からLLMの活用を分析し、包括一)を提案している。具体的には:

1. 政治科学の観点から、予測・生成タスク、シミュレーション、因果推論などの機能を分
2. 技術的観点から、データ準備、モデル調整、評価手法などの方法論を整理
3. 実際のケーススタディとして、選挙シミュレーションにおけるバイアス分析を実施

2.3 主要な発見

- LLMは政治テキスト分析、世論分析、政策評価など様々な政治科学タスクで有効性を示
- しかし、バイアスや説明可能性の欠如、プライバシー漏洩などの課題も存在する
- これらの課題に対し、知識編集やプロンプト設計などの技術的解決策を提案
- ケーススタディでは、LLMの政治的バイアスが実証され、その緩和方法が示された

3. 技術的深掘り

主要な技術コンポーネントとして:

- データ準備: 政治科学特有のデータセット構築手法
- モデル調整: ゼロショット/フューショット学習、ファインチューニング手法
- 推論技術: 検索拡張生成(RAG)、思考連鎖(CoT)推論など
- 評価手法: 政治科学特有の評価基準の設計

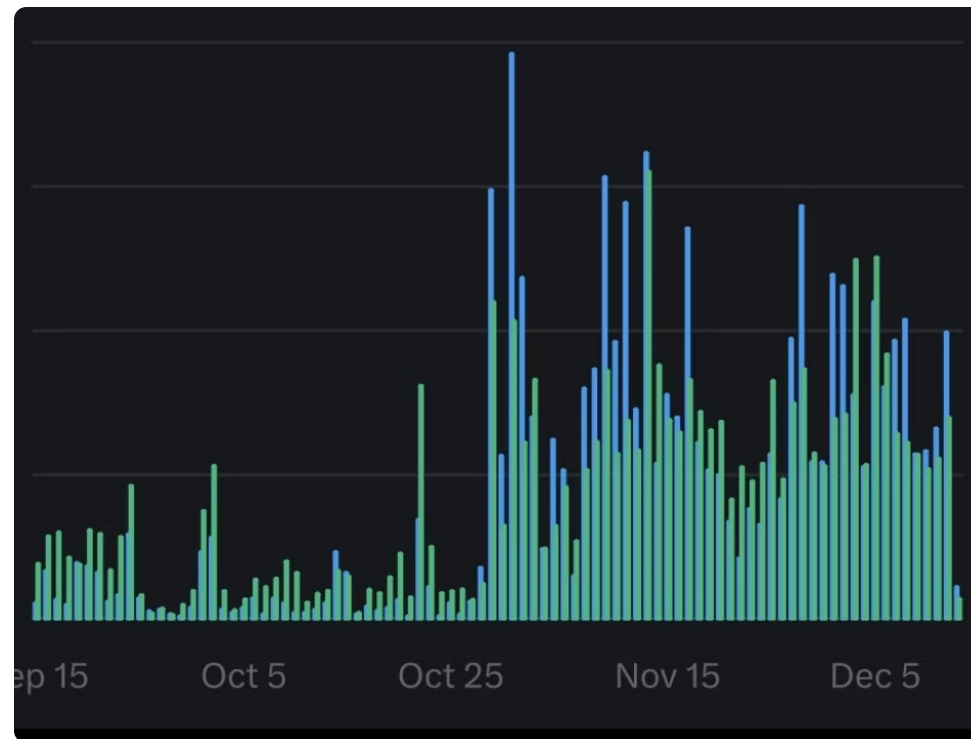
4. 実践的な示唆

4.1 アプリケーション開発への示唆

- 政治科学特有の要件を考慮したプロンプト設計の重要性
- バイアス軽減のための知識編集技術の活用
- プライバシーとセキュリティへの配慮

Xの投稿を考えてくれる。

- 興味のあるニュースをつぶやいておいてくれる。
- 興味のある論文の概要をつぶやいて紹介してくれる。
- 自分の書籍や記事の内容をもとにつぶやきをしてくれる。
- 人力の時よりも3倍以上のいいねやインプレッション。



取引先のニュース調査

取引先一覧に最新のニュースがないか調査してレポート。

担当者との会話のネタが拾える。

しらせくんに頼むときの考え方

- 外部からやってくるようなイベント駆動であること。
- 極力人間が介入しないで価値が出るようにすること
- 人間の介在したらその結果を学習していくようなフィードバックループを入れること